



平成 24 年 3 月 29 日

各 位

上場会社名 阪急阪神ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 角 和夫
(コード番号 9042)
問合せ先責任者 グループ経営企画部 部長 (経理担当)
東口 和哉
(TEL 06-6373-5013)

特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である阪急電鉄株式会社 (代表取締役社長: 角 和夫、本社: 大阪市北区 以下「阪急電鉄」) は、平成 24 年 3 月期第 4 四半期 (平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) における特別損失の計上を下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

これに伴い、最近の業績動向等も踏まえ、平成 24 年 2 月 3 日に公表しました平成 24 年 3 月期通期 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

平成 24 年 3 月期第 4 四半期 (平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) において、当社の連結子会社である阪急電鉄は、現在の事業環境及び今後の見通しを踏まえ、大規模開発プロジェクト用地について減損処理を行うほか、合計で約 170 億円の減損損失を計上することといたしました。

2. 通期業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 654,000	百万円 64,000	百万円 55,000	百万円 40,000	円 銭 31.72
今回修正予想 (B)	650,000	72,000	63,000	37,000	29.34
増減額 (B-A)	△4,000	8,000	8,000	△3,000	—
増減率 (%)	△0.6	12.5	14.5	△7.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	638,770	64,743	46,494	18,068	14.32

修正の理由

東日本大震災の影響が前回発表予想より更に縮小する見通しであることに加え、都市交通事業での鉄道運輸収入が好調に推移したほか、各コア事業において各種営業施策を講じるとともに、コスト削減に努めていること等により、営業収益は微減となるものの、営業利益及び経常利益が前回発表予想を上回る見込みとなりました。その一方で、当期純利益につきましては、上記「1. 特別損失の計上について」のとおり、減損損失約 170 億円を計上すること等から、前回発表予想を下回る見込みとなったため、通期連結業績予想の修正を行うものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上